

半田市市民チャレンジ協働プラン概要版



I 計画の概要

策定趣旨

「チャレンジあふれる都市・はんだ」の実現を目指して、令和3（2021）年度からスタートした第7次総合計画では、「協働」を全ての分野で共有する視点として発展的に捉え、持続可能なまちづくりにチャレンジしていくこととしています。

市民みんなが様々なことにチャレンジし、協働してよりよいまちづくりを進めていくための新たな計画として、「市民チャレンジ協働プラン」を策定するものです。

計画期間

令和4（2022）年度から令和13（2031）年度までの10か年計画とし、中間年度に見直しを行います。

II 基本方針

市民、地域コミュニティ、市民活動団体、NPOなど各種組織、事業者、教育機関、行政などの協働の主体が、協働によるまちづくりにチャレンジしていくことができる計画とするため、次の3点を基本的な計画の策定方針とします。

- 1) 多様な主体が、共に学び、成長とチャレンジを続けていくことができる計画
- 2) それぞれの主体が多様性を認めあい、共に長所を活かしていくことができる計画
- 3) 協働のプロセスの可視化による、市全体の協働の取組状況がわかりやすい計画

III 基本理念

計画の理念 『多彩な協働による持続可能な地域づくり』

これまでの協働の取組で培った市民力をもとに、多彩な協働を展開しましょう。

- ・お互いの違いを大切にしましょう
- ・得意な分野を活かしあいましょう
- ・協働の取組への関わり方の違いを尊重しましょう

将来にわたって住みやすく豊かな地域づくりを目指しましょう。

- ・暮らしに身近な地域で連携しましょう
- ・お互いに学びあい共に育ちあいましょう
- ・新たな地域課題にチャレンジしていきましょう



IV 推進施策

本計画では、協働によるまちづくりの基盤となる重要な取組を5つの推進施策として設定し、重点的に推進します。

◆推進施策Ⅰ 共に学びあい育ちあおう

協働を推進するためには、協働について理解するとともに、お互いの特性の違いや協働の取組への関わり方の違いを理解しあうことが必要です。共に成長し続けていくため、これまでの協働の実例や市民活動団体の活動事例などをもとに学びあい、協働の手法を用いたまちづくりに関する学びの機会を設けます。

◆推進施策Ⅱ 協働の環境を整えよう

市民活動や協働事業を活性化させていくためには、活動する場や機会の創出、情報提供のあり方が重要となります。互いの長所や得意分野などの情報を知ることや、交流することができる仕組みを整備します。

◆推進施策Ⅲ 互いに連携しよう

新たに市民活動や社会貢献活動に関わろうとする場合や、これまでの活動をより効果的に展開しようとする場合に、できる限り早く活動に結びつけられるような連携体制を構築します。

◆推進施策Ⅳ チャレンジを応援しよう

市民活動や協働事業にチャレンジする場合に、活動初期の様々な負担を軽減することで活動に取り組みやすくなり、その後の継続的な事業実施や活動の活性化につなげることが期待できるため、多種多様な支援メニューを提供します。

◆推進施策Ⅴ みんなで協働を進めよう

協働の手法を用いた取組の状況について、可視化します。また、取組を推進した結果生じる意識変化や、市民活動への参加促進状況の変化などについて、客観的に評価する仕組みや体制を整えます。

V 施策体系

推進施策ごとに、協働推進のための個別施策とその取組を掲げます。

理念	推進施策	個別施策	取組
多彩な協働による持続可能な地域づくり	I 共に学びあい育ちあおう	1. 事例や現場で学びあう	<ul style="list-style-type: none"> ・協働意識啓発 ・体験会やワークショップなど実践的取組の実施
		2. 担い手を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・人材発掘、人材育成 ・コーディネーター養成講座、研修の実施
	II 協働の環境を整えよう	1. 新たな情報ツールや仕組みを導入する	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな情報発信方法の導入 ・情報ネットワークの構築
		2. 協働の土台となる拠点・場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体をつなぐ交流会の開催 ・まちづくりに参加できる場の創設
	III 互いに連携しよう	1. 主体同士のマッチング	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチングの仕組みの構築 ・多様なマッチング
		2. 主体間のコーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネートの仕組みの構築 ・各種団体との連携体制の構築
	IV チャレンジを応援しよう	1. 多種多様な支援	<ul style="list-style-type: none"> ・資金的な補助・助成 ・備品や部屋の貸与 ・職員の派遣、相談体制の構築 ・情報の提供
	V みんなで協働を進めよう	1. 協働プロセスの可視化	<ul style="list-style-type: none"> ・協働の取組プロセスの可視化
		2. 推進方法の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・調査・評価の仕組みの確立